



製品事故から高齢者を守る！

古い製品は要注意！

エアコン・扇風機から発火！



事例

- ◆ エアコンの電源プラグから発火し、カーテンが焦げた。
(製造から25年経過)
- ◆ 扇風機及び周辺が焼損する火災が発生した。
(製造から24年経過)

原因

いずれも長年の使用による、経年劣化が原因です。劣化した部分が使用中に発熱や発火し、火災につながっています。

<安全チェック>

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い
- 電源プラグが変色している
- 異音、異臭がする
- ファンの回転が遅かったり、回転が不規則



※ 1つでも当てはまったら、ご使用を中止してください。

電源プラグを抜いて販売店、メーカー等に連絡してください。

<対策>

- ◆ エアコンは、定期的に電源プラグを抜いて、ほこりがたまらないよう掃除しましょう
- ◆ 使用していない時は、プラグをコンセントから抜いておきましょう
- ◆ 10年以上経っている製品については、使用前に異常がないか確認して使用しましょう（使用していなくても劣化は進みます）



わからないことは、センターに聞いてね。

名古屋市消費生活センター

名古屋市中区栄一丁目23番13号 伏見ライフプラザ11階
 平日 TEL 052-222-9671
 土・日 TEL 052-222-9690
 * 祝日年末年始を除く
 相談受付時間 午前9時から午後4時15分
 (土・日は電話相談のみ)